

コラム・横浜育ちのJリーガー

横浜出身のJリーガー、JFLの選手は一九九七年横浜サッカー協会の行った調査で回答のあった選手だけでも二十数名に上る。今回は、現役で活躍している四選手にインタビューを行い、少年時代のサッカー環境とJリーガーへの道のりを語ってもらった。



永山 邦夫
(1970年生まれ、30歳)
かながわクラブ→日産ユース→横浜F・マリノス。高校3年の時ユース日本代表。

小・中学生時代は地域の「かながわクラブ」(四十八頁)に所属していた。クラブの練習は、試合に勝つためというよりいかにボール扱いがうまくなるか、という自由な雰囲気だった。その頃の憧れと目標は、一年先輩の菊原志郎(かながわクラブから読売サッカークラブ、現ヴェルディ川崎ユース監督)だった。才能があつてすごい選手だった。中学生になった時、クラブの指導方針が三年間で育成するという一貫性があり、部活に入らずクラブに残った。ただ、コーチは仕事を持っていたり大学生だったので、練習は週一回のみ。もっと練習できれば楽しかったと思う。

日産ユースの時代は、基本的な技術、戦術を習った。ずっとレギュラーでこられたが、けがをして長期に試合にでられないこ

ともあつた。ふてないでやり続けること、集中力を切らさないことが大事だ。指導者に恵まれた。

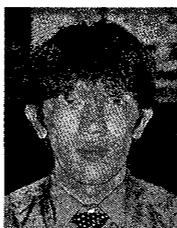


有馬 賢二
(1972年生まれ、27歳)
FC本郷→YSCC→日大藤沢→札幌FC
柏レイソル→横浜FC

幼稚園時代からFC本郷(五十二頁)でサッカーを始めた。本郷時代の思い出は指導者の吉川さんが三ツ沢の競技場に日本リーグを見せによく連れていってくれたこと。大人のいいプレイを見て、ピッチに立てたらなあという思いが強くなっていった。

中学時代はYSCC(YOKOHAMA SOCCER CULTURE CLUB)に所属した。中・高のグラウンドを借りて夜間練習をしていたので、港北高校まで片道二時間の道のりを通った。クラブチームは自分が選択し自由だが、自分で責任をとる、という面がある。学校推薦はないし、塾に通い高校を受験した。日大藤沢の時代は、国体選手に選ばれた。社会人チームに行こうか迷ったが、後二年でJリーグが始まるという時代、体をつくってからJリーグへ入ろうと大学へ進んだ。Jリーグが始まり、憧れのカレツカ(元ブラジル代表FW)のいる柏レイソルへ。FWとしてはサブだった。そし

て札幌コンサドーレへ移籍、現在は、横浜FCのFWとして選手生活を送っている。サッカー環境に関しては、まずはいい指導者そしてボールの蹴れるグラウンドが必要だと思う。子供の能力や適性にに応じて選べる環境があるといい。



中村 俊輔
(1978年生まれ、22歳)
横浜深園SC→マリノスジュニアユース
→桐光学園→横浜F・マリノス。日本A代表。

少年時代のサッカーの指導者の思い出は「横浜深園SC」(戸塚区)の若林さん。よく叱られたし、厳しかったけれど、誰もやめなかった。試合に負けても怒らなかつたけれど、気持ちで劣っていたり、一〇〇パーセント出し切っていないと怒られた。小学校時代は近所の壁がポロポロになるまでボールを蹴った。その頃はボール遊びの延長で楽しかった。

マリノスのジュニアユースに入ると、指導者も周りの環境も全くちがった。印象に残っている指導者は野地さん。シュート練習している時、シュートは必ずして天を仰いだら「決めろよ、そんなそぶりするな」と、次々とパスを出してくれた。チームプレイの中で好き勝手やるな、おごるな、ということも教えてもらった。ジュニアの時代は、レギュラーになれずベンチにいた。

試合にでられなくてもいつかぬいてやろうと思つていたけれど、この時にふてくされないことを学んだ。高校の部活で一年の時、水くみやボール拾いや先輩、後輩の關係に耐えられたのは、この時の指導のおかげだと思ふ。サッカーだから我慢するし、誰にも負けない。いい師匠に恵まれた。



大橋 正博
(1981年生まれ、19歳)
横浜深園SC→マリノスジュニアユース
→横浜F・マリノス

小学生の時は、中村俊輔と同じ「横浜深園SC」に所属。三年生の時に俊輔は六年生だった。いつも、隣で並んで練習した。試合のビデオも借りて何回も何回も見た。こんなうまい人いるのか、と思うほどうまくておもしろかった。練習は、自主トレ中心で、近所のゴミ箱にボールを蹴って練習していた。小学校五年の時、マリノスのプライマリーに入った。ここですべてが変わった感じがする。練習の仕方が違うし、周りにはうまい人ばかり。中学・高校とサッカーに専念した。自主的に筋トレもやった。トップのコーチの目にとまって練習参加できるようになり、時々、Jリーグの試合に出場するようになった。

サッカー環境としては、ボール蹴りのできるグラウンドや公園がとても重要だ。